

若者の地方体験交流 募集概要

かしわざきし
新潟県柏崎市 (人口 : 82,753 人)

体験種目 : 地域づくり活動
暮らし・イベント体験



ヒトに学び、ムラに学び、
自分が生きる、未来をつくる



(体験内容等)

- 約 1 か月間、田舎暮らし体験 (インターン) をしながら、住民と一緒にプロジェクトに取り組む。
- 受入れ地域に関するレクチャー (座学、散策を予定)。取り組むプロジェクトに関する講義。
- 様々な住民との交流。地域行事への参加と協力。
- 最終日に、インターン期間中の活動報告会を実施。

(受入期間) 8月上旬～9月上旬の約 1 か月間

(最寄りの交通機関・所要時間)

- JR 信越本線、JR 越後線「柏崎駅」から車で 25 分
- 上越新幹線「長岡駅」から車で 60 分 (駅からの受入れ地域までの送迎はご用意します。)

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 主に大学生 (1 か月間、受入れ集落に滞在し、活動できる方)
- 応募締切 7 月上旬予定 ※応募順に対応するため、定員に達した場合は締切が早まる可能性あり
- 費用負担 参加費なし 滞在期間中の生活費は自己負担
- 宿泊施設 集落内の空き家 費用負担なし
- 食 事 共同調理 自己負担
- その他 詳細は、5 月中に下記ホームページに掲載予定です。また、新潟県内複数箇所での実施を予定していますので、そちらもご覧ください。

(担当者から一言)

参加者、地域、行政それぞれにとって、大きな学びの機会となる田舎暮らしインターン。市と「にいがたイナカレッジ」が連携して実施しています。地方で新たな価値観や視点に出会い、自分が大切にしたいこと、そのモノサシを見つけたい。そんな方をお待ちしています。

(お問合せ先)

団体名・担当部署・担当者名 にいがたイナカレッジ 井上、金子
TEL 0258-39-5525 E-mail info@inacollege.jp
URL : <http://inacollege.jp/>



若者の地方体験交流 募集概要

かしわぎし
新潟県柏崎市 (人口 : 82,753 人)

体験種目 : 地域づくり活動
暮らし・イベント体験



ここで暮らしたい、
住民と一緒にがんばりたい、
そう思える、地域を見つける



(体験内容等)

応募することを決める前に地域に訪れ、現地を体験する「“おためし”地域おこし協力隊」

- 受入れ地域及び協力隊のミッションに関するレクチャー（座学、散策を予定）。
- 住民との交流、共同作業。先輩隊員との意見交換。
- 最終日に、現地体験での気づきやの振り返りを実施。

(受入期間) 2泊3日程度 (日程は、市が申込者と地域に連絡・調整して決定します。)

(最寄りの交通機関・所要時間)

- JR信越本線、JR越後線「柏崎駅」から車で25分 (駅から受入れ地域までの送迎はご用意します。)

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 柏崎市地域おこし協力隊の応募を検討している方。
なお、体験後の応募は必須ではありません。この体験を通じて、改めて応募について検討してください。
- 応募締切 随時。下記担当者に、電話又はメールで、「氏名、住所、連絡先」をお伝えください。
協力隊の募集定員が埋まり次第、申込受付を終了します。
- 費用負担 参加費なし。滞在期間中の生活費は自己負担
- 宿泊施設 集落内の空き家 費用負担なし
- 食 事 自己負担 (交流会も実費を徴収します)
- その他 初回の連絡だけで参加申込は確定しません。まずは気軽にご連絡ください。

(担当者から一言)

地域おこし協力隊の募集記事だけでなく、ぜひ実際に現地を訪れ、地域のリアルに触れてください。そして、そこに居る自分をイメージしてみませんか。人を集めるのが好きな方、人々が行き交う中での暮らしを楽しめる方をお待ちしています。

(お問合せ先)

団体名・担当部署・担当者名 新潟県柏崎市市民活動支援課 中村、廣田
TEL 0257-21-2272 E-mail shien@city.kashiwazaki.lg.jp
<https://www.city.kashiwazaki.lg.jp> 「おためし地域おこし協力隊」



若者の地方体験交流 募集概要

しばたし
新潟県新発田市 (人口：96,939人)

体験種目：暮らし・イベント体験

新発田市移住体験ツアー

令和元年度に3回
平成31年度に4回
開催しました！
各回のテーマに沿った地域の暮らしを体験することができます。
ネットだけではわからない地域の魅力を肌で感じませんか？



→ 過去開催チラシ



(体験内容等)

参加者には、地元の人たちとの交流を通じ、地域をじっくり見て、聞いて、地域での生活をイメージしてもらうことを目的としています。

各回ともテーマを設けて農作業体験・そば打ち・和菓子作りなどのほか、冬の時期にはかんじき作りなどを実施しています。また、地域の人たちと一緒に散策をしたり、郷土料理を食べたり、地域の空き家を改装した施設で宿泊してもらったりと新発田の魅力を満喫できるものとなっております。

(受入期間) 1泊2日の移住体験ツアーを数回開催予定 (開催時期については随時市HP等でお知らせします。)

(最寄りの交通機関・所要時間)

JR 東京駅⇒(上越新幹線)⇒新潟駅⇒(白新線)⇒新発田駅 最短 130分程度

自家用車 練馬IC⇒関越自動車道・日本海東北自動車道⇒聖籠・新発田IC 326.8km 220分程度

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 地域への移住に興味がある方ならだでも OK
- 応募締切 各回開催日の1週間ほど前
- 費用負担 各回参加費 5,000円 ※集合場所までの交通費は自己負担となります。
県外からの参加の場合交通費補助があります。
- 宿泊施設 短期滞在施設「新縁」(新発田市米倉地域)
- 食 事 受入地域で提供
- その他 防寒着、長靴、寝間着、着替え、タオル、歯ブラシ等の洗面用具、保険証などを準備してください。
(各回で別途連絡します)

(お問合せ先)

団体名・担当部署・担当者名 新発田市みらい創造課定住促進・婚活応援室

TEL 0254-28-9531-mail teijyu@city.shibata.lg.jp

URL <http://www.city.shibata.lg.jp/>



若者の地方体験交流 募集概要

おぢやし
新潟県小千谷市 (人口：35,073 人(R2. 2. 28 現在))

体験種目：地域づくり活動
暮らし・イベント体験



私たちと交流しませんか？地域はもちろん、インター生のOB・OGが温かく迎えてくれます。東京で交流会開催。



(体験内容等)

- ・棚田での田植え・稲刈り体験。そして夜は団体の運営する農家民宿で交流会。
- ・7月に開催される全国から集まる自転車イベントでスタッフとして活動。
- ・夏の岩沢祭り・秋の収穫祭での出店補助 ・雪下ろし体験

(受入期間) 通年(イベントごとに)

(最寄りの交通機関・所要時間)

J R 飯山線 岩沢駅下車 徒歩 3分

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 大学生・大学院生から年代を問わず参加可能
- 応募締切 イベントごとにフェイスブック(Facebook)で案内
- 費用負担 参加費・宿泊費・交流会費(内容により 3,000 円～15,000 円くらい)
- 宿泊施設 団体の運営する農家民宿に特別価格で宿泊可能
- 食 事 自費(イベント費用に含まれる場合もあり)
- そ の 他 作業着は各自持参。用具の貸し出しはあります。

(担当者から一言)

岩沢は小千谷市の南部に位置する、世帯数 2 5 0 戸の中山間地域です。人口減少と少子高齢化がすすむ中で、何とか地域の維持と活性化を行おうと、平成 24 年に地域おこし団体アチコタネーゼが設立されました。アチコタネーゼは地域内にある美しい棚田を使い田植えや稲刈りの交流ツアーを実施しています。また、交流施設として農家レストラン・農家民宿の運営も行っています。私達と楽しく交流し地域の未来を一緒に考えませんか。

(お問合せ先)

団体名・担当部署・担当者名 小千谷市観光交流課 地域振興係 地域づくり支援員 石曽根 徹
TEL 0258-86-2002 E-mail t-ishi@ace.ocn.ne.jp
URL : <https://iwasawa-ojiya.jimdofree.com/>

若者の地方体験交流 募集概要

むらかみし
新潟県村上市 (人口 : 59,159 人)

体験種目 : 農林漁業体験
暮らし・イベント体験



(体験内容等)

【農作業体験】 自然の緑に囲まれて野菜づくりや田植え・稲刈り体験を行います。収穫する喜びや自分で栽培したものを食べる楽しみなどを感じていただけます。伝統農法の焼畑による赤かぶの栽培も体験できます。

【生業体験】 特産品・郷土料理づくりや自然体験を行います。山北地区の海・山・川、四季折々の自然に触れる体験や、林業体験、集落の体験交流イベントへの参加などを通じて山北地区の魅力を存分に感じていただけます。

(受入期間) 16日間(1泊2日×8回) 5月中旬～12月上旬

(最寄りの交通機関・所要時間)

電車 : JR 羽越本線「府屋駅」下車徒歩 10 分

車 : 日本海沿岸東北自動車道「朝日まほろば IC」から国道 7 号線で約 45 分

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 村上市外出身または村上市山北地区にお住まいの方で、田舎暮らしや人との交流などに関心がある方
- 応募締切 4月17日(金) (当日消印有効) ホームページより「参加申込書」をダウンロードし、必要事項を記入のうえ、郵送等でご応募ください。参加申込書により選考いたします。
- 費用負担 1回(2日間)の活動につき1,000円
- 宿泊施設 簡易宿泊場所として、交流施設が利用できます。(無料。入浴は近隣温泉施設。部屋等共用)
- 食 事 自炊 自己負担(自炊が基本ですが、昼食会・夕食会を共同調理で行うこともあります。)
- その他 農作業ができる服装を用意してください。その他必要な持ち物は別途ご連絡します。

(担当者から一言)

百姓やってみ隊の活動は、村上市の北部に位置する山北地区で行います。山北地区は、澄み切った海と、地域の93%を占める山林に由来する文化が受け継がれる、海・山・川の幸に恵まれた地域です。皆さんの参加をお待ちしています。

(お問合せ先)

団体名・担当部署・担当者名 山北地区まちづくり協議会・村上市山北支所地域振興課自治振興室

TEL 0254-77-3111 E-mail s.shinko-chiiki@city.murakami.lg.jp

URL : <https://www.city.murakami.lg.jp/site/hyakushou/>



若者の地方体験交流 募集概要

いといがわし
新潟県糸魚川市 (人口：42,021人)

体験種目：農林漁業体験
就業体験
暮らし・イベント体験



海、山、祭り、雪、仕事あります！ おいでよ、若者!!

(体験内容等)

- 農業体験 (6～10月) ■ 養鶏・酪農・畜産体験 (6～2月) ■ 林業体験 (6～11月)
- 漁業体験 (6～9月) ■ 手づくり作家体験 (6～2月) ■ わら細工体験 (10～12月)
- 農家レストラン体験 (6～2月) ■ 温泉旅館・ホテル・スキー場スタッフ体験 (6～2月)
- 新潟インターンシップ参加企業体験 (6～2月) ■ その他、実施時期に応じた地域行事参加 など

(受入期間) 6月～ 2月 (1週間以上 1か月以内)

(最寄りの交通機関・所要時間)

北陸新幹線 JR糸魚川駅 下車 (東京駅から約2時間、糸魚川駅から徒歩5分)

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 次の要件すべてに該当する方
 - 新潟県外の方でIターン・Uターンを検討している大学生や若者 ■ 人と話すことが好きな方
 - 自然(海と山)が好きで、自然が身近にある生活がしたい方 ■ 自動車を運転できる方
 - やる気があり、何事にも前向きに目標を定めて進める方 ■ SNSを利用した情報発信ができる方
- 応募締切 実施希望日の概ね1か月前まで
- 費用負担 ■ 現地までの交通費・食費・生活用品等：実費負担
■ 宿泊費：不要
- 宿泊施設 活動の拠点となる地域内の民宿又はゲストハウス、受入れ先が用意する住居に滞在いただきます。
参加者同士の共同生活になる場合もあります。
- 食 事 自己負担あり。基本的には自炊ですが、応相談です。
- その他 詳しくは、糸魚川市ホームページ内「糸魚川で暮らす働く応援プロジェクト」を検索し、ご確認ください。

(担当者から一言)

有意義なインターンシップとなるよう、農業者、漁業者や地域団体等と調整しながら、柔軟にメニューを構築します。就業体験と糸魚川暮らし体験の両方をバランスよく楽しく体験していただければと考えています。

(お問合せ先)

団体名・担当部署・担当者名：糸魚川市総務部企画定住課 (田村、白澤、齊藤、宮路)

TEL：025-552-1511

E-mail：kikaku@city.itoigawa.lg.jp

URL：<http://www.city.itoigawa.lg.jp/6868.htm>



若者の地方体験交流 募集概要

じょうえつし
新潟県上越市 (人口：190,949人)

体験種目：農林漁業体験



(体験内容等)

農業体験 (水稻：耕うん・代掻き・田植え・稲刈り)
(園芸：剪定・収穫・選別・箱詰め)
(果樹：剪定・収穫・棚補修)

(受入期間) 通年 2泊3日

(最寄りの交通機関・所要時間)

上越妙高駅・直江津駅から妙高はなうまラインで春日山駅へ
春日山駅から徒歩 1分

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 農業に興味のある方 (新規就農希望者等)
- 応募締切 実施日の3週間前まで (目安) 体験した分野・受入先農家などと相談するため、早めにご連絡下さい。
- 費用負担 現地までの交通費：自己負担
宿泊費：1/2 補助 (上限 1泊 4,000円)
食事代：農家負担 (2日目・3日目のみ)
交通費：1/2 補助 (上限 片道 10,000円)
保険料：市負担
- 宿泊施設 市内宿泊施設
- 食 事 受入農家で用意 (要相談)
- その他 ※補助は市外在住の満 50 歳未満 (中山間地域において実施する場合は満 61 歳未満) の方が対象

(担当者から一言)

農業に興味のある方にどんな作業があるのか体験してもらい、上越市がどんなところなのか知ってもらう機会として使っていたきたいです。ぜひお気軽にご活用ください。

(お問合せ先)

団体名・担当部署・担当者名 上越市農林水産部農政課担い手育成係 担当：丸田真由美
TEL 025-526-5111 (内線 1287) E-mail：nousei@city.joetsu.lg.jp
URL：<https://www.city.joetsu.niigata.jp/soshiki/nousei/sinkisyuunou.html>



若者の地方体験交流 募集概要

じょうえつし
新潟県上越市 (人口：190,949人)

体験種目：就業体験
暮らし・イベント体験



(体験内容等)

上越市に一定期間（2週間～1か月間）働きながら滞在し、地域行事への参加や先輩移住者らとの交流会、市職員による地域案内などを通して地域住民と交流します。

(受入期間) 7～9月、12～3月のうち2週間～1か月

(最寄りの交通機関・所要時間)

北陸新幹線〔上越妙高駅〕

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 地方移住に関心があり、働きながら地域と交流をしてみたい方
- 応募締切 下記の間合せ先までご連絡ください
- 費用負担 現地までの交通費：自己負担
宿泊費：自己負担 ※滞在費を支援します
市内移動のための交通費：自己負担 ※交通費を支援します
食事代：自己負担
- 宿泊施設 市内宿泊施設等
- 食 事 受け入れ先の各事業所による
- そ の 他 詳細は下記の間合せ先までご連絡ください

(担当者から一言)

働きながら地域の方と交流できます。ふるさとワーキングホリデーで上越市の魅力を体感してみませんか。

(お問合せ先)

団体名・担当部署・担当者名 上越市自治・市民環境部自治・地域振興課
中山間地域振興・移住促進係 西條仁晃

TEL 025-526-5111 (内線 1488) E-mail : jichi-chiiki@city.joetsu.lg.jp

URL : <https://www.city.joetsu.niigata.jp/site/furusato/furusatoworking.html>



若者の地方体験交流 募集概要

じょうえつし
新潟県上越市 (人口：190,949人)

体験種目：農林漁業体験
暮らし・イベント体験



(体験内容等)

参加者の希望に合わせて行程調整するオーダーメイド型のツアーです。例えば、農作業体験（稲架づくり、稲刈り、そばの刈取りなど）、集落案内（町内会長や移住者との談話、空き家見学、小売店紹介など）、雪国体験（雪かき、雪掘り、スノートレッキングなど）などできます。

(受入期間) 通年（最大2泊3日）※年末年始を除く

(最寄りの交通機関・所要時間)

北陸新幹線（上越妙高駅）

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 県外に在住し、当市への移住をお考えの方など
- 応募締切 参加希望日の20日前
- 費用負担 現地までの交通費：自己負担※補助制度あり
宿泊費：自己負担※滞在費補助制度あり
食事代：自己負担
- 宿泊施設 体験地周辺の施設
- 食 事 行程による
- その他

(担当者から一言)

移住を検討している、地域を体感し関わりを持ちたい、そんなあなたのご希望に沿って実施するオーダーメイド型ツアーです。まずはお気軽にご相談ください。

(お問合せ先)

団体名・担当部署・担当者名 上越市自治・市民環境部自治・地域振興課
中山間地域振興・移住促進係 西條 仁晃
TEL 025-526-5111（内線1488） E-mail: jichi-chiiki@city.joetsu.lg.jp
URL: <https://www.city.joetsu.niigata.jp/site/furusato/tour.html>



若者の地方体験交流 募集概要

せきかわむら
新潟県関川村 (人口 : 5,471 人)

体験種目 : 地域づくり活動
暮らし・イベント体験



私たちと一緒に集落を活性化してみたい学生の皆さん、新潟県関川村のインターンシップに参加してみませんか。

(体験内容等)

- ・集落の住民へのあいさつ回りや地域行事の準備・参加等を通して集落の暮らしについて学ぶ。
- ・1ヶ月間まとめ方の検討・アウトプット。
 - ・最終日にインターンを通して得た成果の発表。

(受入期間) 8月上旬から1ヶ月間

(最寄りの交通機関・所要時間) JR 米坂線 越後下関駅下車

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 特になし
- 応募締切 7月上旬 (事前申し込みあり)
- 費用負担 無料 (食費は実費)
- 宿泊施設 未定
- 食 事 自炊 (実費)
- そ の 他 不明な点がございましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

(担当者から一言)

関川村は周りを山々に囲まれ、村の中央には清流「荒川」が流れる自然豊かな村です。1ヶ月間のインターンでは集落に飛び込み、たくさんの人たちと出会い、住民の一員として田舎暮らしを体験することができます。人と話をするのが好きな人、地方の暮らしに興味がある人はおすすめです。

(お問合せ先)

団体名・担当部署・担当者名 新潟県関川村・総務政策課 観光・地域政策室 米野哲弘
TEL : 0254-64-1478 E-mail : kanko-seisaku@vill.sekikawa.lg.jp
URL : <http://www.vill.sekikawa.niigata.jp>



若者の地方体験交流 募集概要

となみし
富山県砺波市 (人口 : 48,309 人)

体験種目 : 暮らし・イベント体験



大学生の皆さん、ちょっと、砺波に来られまー。
ごっつおだいてあげるし、いーとこ連れてってあげっちゃ。
一緒に楽しもまいけ。待っとっちゃ！

(体験内容等)

大学ゼミ合宿などを支援します。方言調査が特にオススメ！(対象の話者として経験のある地元住人を紹介できます。)

○散居村の伝統的家屋【砺波暮らし体験施設 佐々木邸】で宿泊し、全国的にも珍しい伝統景観も学べます。

○伝統的な暮らしや文化を体験できます。(報恩講で出された伝承料理、地域住人との交流【B B Qや餅つきなど】)

(受入期間) 通年(年末年始除く。)※砺波暮らし体験施設「佐々木邸」を利用する。(予約は1日1団体)

(最寄りの交通機関・所要時間)

となみ散居村ミュージアム 北陸自動車道砺波 I Cより車で5分 JR 砺波駅からタクシーで5分

砺波市営バス 南部循環線 となみ散居村ミュージアム下車

(応募要件・注意事項)

○参加要件 大学のゼミ教室などを単位とし、先生及び学生などを対象とします。

○申込期限 おおむね実施期間の初日の1か月前までに、指定の参加申込書に必要事項を記入して提出してください。

○費用負担 宿泊者1人・1泊当たり 2,000円(最長6泊7日以内)

○その他 朝食と夕食は原則提供します。また、砺波市などの特色ある施設、場所などへ案内します。

(担当者から一言)

富山県の西部、砺波平野は、加賀百万石を支えた米どころであり、農家が戸一戸散らばる全国でも珍しい農村景観の散居村が今に残っています。家々も全国有数の広さがあり、その伝統的な民家を宿泊場所として提供します。

この宿泊場所をベースに、散居村の歴史や展望台からの圧倒的な景観、砺波といえば「チューリップフェア」に代表される球根栽培、「庄川峡」遊覧など、学びと楽しみが満載の企画があります。

特に、東西日本の中間位置にある砺波地方の方言は、面白い方言学習の場となっています。

「大学生の皆さん、ちょっと、砺波に来られまー。ごっつおだいてあげるし、いーとこ連れてってあげっちゃ。一緒に楽しもまいけ。待っとっちゃ！」この意味は、砺波にお越しになった時にお教えしましょう！

(お問合せ先)

団体名・担当部署・担当者名 となみ散居村ミュージアム 島田

TEL 0763-34-7180 E-mail info@sankyoson.com

URL : <https://sankyoson.com/>



若者の地方体験交流 募集概要

はくいし
石川県羽咋市 (人口 : 21,273 人)

体験種目 : 就業体験
その他



【課題解決型インターンシップ】

能登・はくいの地で、企業の課題解決を目的とするプロジェクトにチャレンジしよう！

※受入企業ごとにプロジェクト内容は異なります

(体験内容等)

- 受入企業が設計する課題 (プロジェクト) に対して、プロジェクト担当者という位置づけでインターンシップを行う
過去のプロジェクト例) 新商品開発、製造工程マニュアル作り など
- インターンシップによる活動成果の発表

(受入期間) ● 短期プロジェクト 1ヶ月 ● 長期プロジェクト 6ヶ月

(最寄りの交通機関・所要時間)

JR 七尾線 羽咋駅下車 (滞在場所まで徒歩約 10 分)

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 大学生及び大学院生等
- 応募締切 プロジェクトごとに設定あり
- 費用負担 参加費用なし (※現地までの交通費は自己負担)
- 宿泊施設 移住体験住宅 費用負担なし
- 食 事 自炊 自己負担
- そ の 他 必要な持ち物は個別に案内します。

(担当者から一言)

羽咋市は能登半島の玄関口に位置し、日本で初めて世界農業遺産に認定された『のとの里山里海』が広がる自然豊かな場所です。企業の課題を解決するなど、実際に社会の現場で働く経験を得ながら、休みの日には、ここにしかない自然環境を堪能しましょう！

(お問合せ先)

団体名・担当部署・担当者名 石川県羽咋市総務部がんばる羽咋創生推進室 石本 哲也

TEL 0767-22-7192 E-mail iju@city.hakui.lg.jp

URL : <https://www.city.hakui.lg.jp/iju/event/8109.html>



若者の地方体験交流 募集概要

ふくいし
福井県福井市 (人口 : 263,008 人)

体験種目 : 就業体験

(イメージ・PR 欄)



『どんな大人になりたいのか。
どんな仕事につきたいか。
どんな人生にしたいか。』
学生の皆さん、ふくいの人たちとゆる〜くお話してみませんか。



(体験内容等)

- ・ 市内企業を訪問しての企業見学や先輩社員との座談会
- ・ 経営者や福井市へのU・Iターン者との意見交換会
- ・ さまざまなテーマに関するプランニングコンテスト

(受入期間) 令和2年8月24日(月)～28日(金) 5日間

(最寄りの交通機関・所要時間)

JR北陸本線 福井駅

(福井駅までのアクセス 東京から約3時間30分、大阪から約1時間50分、名古屋から約2時間)

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 福井で働くこと・暮らすことに興味のある学生(出身地、学年不問。ただし、就活終了者を除く)
- 応募締切 令和2年8月3日(月)
- 費用負担 参加費: 無料
現地までの交通費: 県外からの参加者は福井駅までの往復交通費について補助
- 宿泊施設 一部補助あり
- 食 事 自己負担
- そ の 他 企業の訪問にふさわしい服装でお越しください。
個人でパソコンを所有されている方は持参してください。

(担当者から一言)

働き方や生き方について考えられるインターンシップイベント! 20代から30代の、福井とゆかりのあるリーダーたちとの関わりの中で、今後後の学生生活が開けてくる! ライフキャリアを考えるイベントとして、これから就職活動を進めていく大学1、2年生の皆さんや、業界・業種研究を深めたい3年生の皆さんにおススメです!

(お問合せ先)

団体名・担当部署・担当者名 福井県福井市商工労働部しごと支援課 主査 安久 純平

TEL 0776-20-5321 E-mail shigoto@city.fukui.lg.jp

URL : https://fukui-shigoto.net/student/event/detail.php?event_id=75



若者の地方体験交流 募集概要

ふくいし
福井県福井市 (人口 : 263,008 人)

体験種目 : 農林漁業体験

ぜひ遊びに来てください!



(体験内容等)

- ・果樹 (ウメ、オリーブ、ブドウ、モモ、イチジク) の管理、収穫
- ・地域イベントへの参加・協力
- ・砂丘地野菜 (越廼ルビー) や本市ブランド農産品 (金福・銀福すいか、きゃろふく) の収穫

(受入期間) 5月 下旬 ~ 2月 下旬

(最寄りの交通機関・所要時間)

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 食に興味があり、地方創生に関心のある方
- 応募締切 リクエストに応じて品目や作業内容、イベント等を検討しますので下記までお問合せください
- 費用負担 自己負担
- 宿泊施設 農家民宿、ゲストハウス他
- 食 事 自己負担
- その他 作業のできる服装を用意してください

(担当者から一言)

幸福度ナンバーワンのふくいに遊びに来てください。

(お問合せ先)

団体名・担当部署・担当者名 福井市役所 農林水産部 農政企画室 営農支援係
TEL 0776-20-5420 E-mail nousei@city.fukui.lg.jp
URL : <https://www.city.fukui.lg.jp/dept/d320/nousei/index.html>



若者の地方体験交流 募集概要

おおの
福井県大野市 (人口 : 32,844 人)

体験種目 : 就業体験

(体験内容等)

大野市で、カフェやゲストハウスなど、さまざまな仕事を体験できる「越前おおのワークステイ」。

今回ご紹介する受入先は「奥越前まんまるサイト」。大野の自然の豊かさや文化を伝える団体で、自然ガイドや自然体験教育、森づくりなどに取り組みます。自然やアウトドア、地域の活性化に関心のある方にオススメです。

(受入期間) 随時受入 (2泊3日~)

(最寄りの交通機関・所要時間)

JR 越美北線 越前大野駅

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 一般、大学生及び大学院生
- 応募締切 随時 (下記 URL の申込書に記載の上、電話・メール等による)
- 費用負担 5,500円 (2泊3日) ~ 現地への交通費、宿泊・飲食費は各自ご負担ください
- 宿泊施設 ゲストハウス・市内旅館等 (移住体験施設「まんまるハウス」をご利用の場合は無料)
- 食 事 自己負担 (ただし、作業中の昼食は受入先が負担)
- その他 作業次第では、作業のできる服装を用意してください。

(担当者から一言)

幸福度 NO1 の福井県。その中でも特に自然が豊かで、水も食も美味しく、人もやさしいと評判の大野市。

ワークステイでは、観光から一步踏み込んで、人や仕事に触れ合う大野「まるごと暮らし」を体験していただき、大野を深く知っていただくきっかけや、大野への移住を考えるきっかけになることを願っています。

(お問合せ先)

団体名・担当部署・担当者名 奥越前まんまるサイト 担当 : 日下 (くさか)

TEL 0779-67-1117 E-mail ono.iju@goo.jp

URL : <http://okuetu-manmaru.com/guide/stay/>



若者の地方体験交流 募集概要

おおの
福井県大野市 (人口 : 32,844 人)

体験種目 : 就業体験

WORKSTAY

まるごと
オオノグラン
してみませんか？

越前おおの
ワークステイ

体験プログラムのネライ

- 大野市での起業
- 人や文化・暮らしとのふれあい
- 季節の自然との関わり
- 大野市での農業体験
- 移住に向けてお試し暮らし

参加費 5,500 円 (2泊3日~4日)より
* 宿泊・飲食費は別途ご負担ください。

費用に含まれるもの
体験費用・城内移動費・傷害保険

宿泊費 3,000 円~7,000 円 程度
ゲストハウス・市内旅館・その他要問い合わせ
* まんまるハウス利用の場合は無料

受け入れ先のご案内

田舎で自家焙煎コーヒー店を開いてみたい

モモンガコーヒー

受入期間
年中

業種
接客・他

「大野でもおいしいコーヒーが飲めるように」と仕入・焙煎から豆と向き合う店主。日が差し込む明るい店内では、コーヒー器具や豆の販売も行っている。

(体験内容等)

大野市で、カフェやゲストハウスなど、さまざまな仕事を体験できる「越前おおのワークステイ」。

今回ご紹介する受入先は「モモンガコーヒー」。大野の名水を生かした美味しいコーヒーを提供しようと、Uターンして起業したコーヒー店で、接客などに取り組みます。コーヒー好きな人や地方での起業に関心のある方にオススメです。

(受入期間) 随時受入 (2泊3日~)

(最寄りの交通機関・所要時間)

JR 越美北線 越前大野駅

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 一般、大学生及び大学院生
- 応募締切 随時 (下記 URL の申込書に記載の上、電話・メール等による)
- 費用負担 5,500 円 (2泊3日) ~ 現地への交通費、宿泊・飲食費は各自ご負担ください
- 宿泊施設 ゲストハウス・市内旅館等 (移住体験施設「まんまるハウス」をご利用の場合は無料)
- 食 事 自己負担 (ただし、作業中の昼食は受入先が負担)
- その他

(担当者から一言)

幸福度 NO1 の福井県。その中でも特に自然が豊かで、水も食も美味しく、人もやさしいと評判の大野市。

ワークステイでは、観光から一步踏み込んで、人や仕事に触れ合う大野「まるごと暮らし」を体験していただき、大野を深く知っていただくきっかけや、大野への移住を考えるきっかけになることを願っています。

(お問合せ先)

団体名・担当部署・担当者名 奥越前まんまるサイト 担当 : 日下 (くさか)

TEL 0779-67-1117 E-mail ono.iju@goo.jp

URL : <http://okuetu-manmaru.com/guide/stay/>



若者の地方体験交流 募集概要

おおの
福井県大野市 (人口 : 32,844 人)

体験種目 : 就業体験

WORKSTAY

越前おおの
ワークステイ

まるごと
オオノグランジ
してみませんか?

体験プログラムのネライ

- 大野市での起業
- 人や文化・暮らしとのふれあい
- 季節の自然との関わり
- 大野市での農業体験
- 移住に向けてお話し暮らし

参加費 5,500 円 (2泊3日~4日)より
* 宿泊・飲食費は別途ご負担ください。

費用に含まれるもの
体験費用・城内移動費・傷害保険

宿泊費 3,000 円~7,000 円 程度
ゲストハウス・市内旅館・その他要問い合わせ
* まんまるハウス利用の場合は無料

受け入れ先のご案内

古民家カフェ・ゲストハウスに興味がある

Café & GuestHouse
Name came Ono
[カフェ ナマケモノ]

受入期間
年中

業種
接客・他

大野の水と景色と人々に惚れ込み、福井市から移り住んだ店主。自ら古民家を改装し、カフェ兼ゲストハウスを営むほか、知人などとコラボし、店内でイベントも行っている。

(体験内容等)

大野市で、カフェやゲストハウスなど、さまざまな仕事を体験できる「越前おおのワークステイ」。

今回ご紹介する受入先は「カフェ&ゲストハウス ナマケモノ」。大野へ移住し起業した店主が営む、古民家カフェ&ゲストハウスで、運営や接客などに取り組みます。ゲストハウスの運営や地方での起業に関心のある方にオススメです。

(受入期間) 随時受入 (2泊3日~)

(最寄りの交通機関・所要時間)

JR 越美北線 越前大野駅

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 一般、大学生及び大学院生
- 応募締切 随時 (下記 URL の申込書に記載の上、電話・メール等による)
- 費用負担 5,500 円 (2泊3日) ~ 現地への交通費、宿泊・飲食費は各自ご負担ください
- 宿泊施設 ゲストハウス・市内旅館等 (移住体験施設「まんまるハウス」をご利用の場合は無料)
- 食 事 自己負担 (ただし、作業中の昼食は受入先が負担)
- その他

(担当者から一言)

幸福度 NO1 の福井県。その中でも特に自然が豊かで、水も食も美味しく、人もやさしいと評判の大野市。

ワークステイでは、観光から一歩踏み込んで、人や仕事に触れ合う大野「まるごと暮らし」を体験していただき、大野を深く知っていただくきっかけや、大野への移住を考えるきっかけになることを願っています。

(お問合せ先)

団体名・担当部署・担当者名 奥越前まんまるサイト 担当 : 日下 (くさか)

TEL 0779-67-1117 E-mail ono.iju@goo.jp

URL : <http://okuetu-manmaru.com/guide/stay/>



若者の地方体験交流 募集概要

おおの
福井県大野市 (人口 : 32,844 人)

体験種目 : 就業体験

WORKSTAY

越前おおの
ワークステイ

まるごと
オオノグラン
してみませんか？

体験プログラムのネライ

- 大野市での就業
- 人や文化・暮らしとのふれあい
- 季節の自然との関わり
- 大野市での農業体験
- 移住に向けてお話し暮らし

参加費 5,500 円 (2泊3日~4日)より
* 宿泊・飲食費は別途ご負担ください。

費用に含まれるもの
体験費用・城内移動費・傷害保険

宿泊費 3,000 円 ~ 7,000 円 程度
ゲストハウス・市内旅館・その他要問い合わせ
* まんまるハウス利用の場合は無料

受け入れ先のご案内

地域や農産物のブランディングに携わりたい

合同会社 笑人堂

受入期間
年中 (1週間~) ※1ヶ月以上前の予約必須

業種
商品開発・地域ブランド
観光資源創出

地域活性化に繋がる様々な事業を展開。地域・農業・販売促進などのコンサルティングに興味のある方を募集。詳しくは「地域ブランドデザイン'S」で検索。

(体験内容等)

大野市で、カフェやゲストハウスなど、さまざまな仕事を体験できる「越前おおのワークステイ」。

今回ご紹介する受入先は「合同会社 笑人堂」。農業や商品開発、地域ブランドに取り組む事業所で、農業の販売促進や商品開発、接客などに取り組みます。農業のコンサルティングや地域の活性化に関心のある方にオススメです。

(受入期間) 随時受入 (2泊3日~) ※1ヶ月以上前の事前予約が必要

(最寄りの交通機関・所要時間)

JR 越美北線 越前大野駅

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 一般、大学生及び大学院生
- 応募締切 随時 (下記 URL の申込書に記載の上、電話・メール等による)
- 費用負担 5,500 円 (2泊3日) ~ 現地への交通費、宿泊・飲食費は各自ご負担ください
- 宿泊施設 ゲストハウス・市内旅館等 (移住体験施設「まんまるハウス」をご利用の場合は無料)
- 食 事 自己負担 (ただし、作業中の昼食は受入先が負担)
- その他

(担当者から一言)

幸福度 NO1 の福井県。その中でも特に自然が豊かで、水も食も美味しく、人もやさしいと評判の大野市。ワークステイでは、観光から一歩踏み込んで、人や仕事に触れ合う大野「まるごと暮らし」を体験していただき、大野を深く知っていただくきっかけや、大野への移住を考えるきっかけになることを願っています。

(お問合せ先)

団体名・担当部署・担当者名 奥越前まんまるサイト 担当 : 日下 (くさか)

TEL 0779-67-1117 E-mail ono.iju@goo.jp

URL : <http://okuetu-manmaru.com/guide/stay/>



若者の地方体験交流 募集概要

おおの
福井県大野市 (人口 : 32,844 人)

体験種目 : 就業体験



WORKSTAY

越前おおの
ワークステイ

まるごと
オオノグラン
してみませんか？

体験プログラムのネライ

- 大野市での起業
- 人や文化・暮らしとのふれあい
- 季節の自然との関わり
- 大野市での農業体験
- 移住に向けてお話し暮らし

参加費 5,500 円 (2泊3日~4日)より
* 宿泊・飲食費は別途ご負担ください。

費用に含まれるもの
体験費用・城内移動費・傷害保険

宿泊費 3,000 円~7,000 円 程度
ゲストハウス・市内旅館・その他要問い合わせ
* まんまるハウス利用の場合は無料

受け入れ先のご案内

田舎でパン屋を開いてみたい

パナデリア

受入期間
年中

業種
レジ接客・販売

大野出身の店主が「地元でパン屋を！」の夢を叶え、平成26年に開店。大野の生きた水(地下水)を使った手作りパンは、もちもちとした食感が特徴。

(体験内容等)

大野市で、カフェやゲストハウスなど、さまざまな仕事を体験できる「越前おおのワークステイ」。

今回ご紹介する受入先は「パナデリア」。城下町の面影を残す七間通りで、Uターンした店主が営む大野の名水を生かした手作りパン屋で、接客・販売などに取り組みます。パン好きな方や地方での起業に関心のある方にオススメです。

(受入期間) 随時受入 (2泊3日~)

(最寄りの交通機関・所要時間)

JR 越美北線 越前大野駅

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 一般、大学生及び大学院生
- 応募締切 随時 (下記 URL の申込書に記載の上、電話・メール等による)
- 費用負担 5,500 円 (2泊3日) ~ 現地への交通費、宿泊・飲食費は各自ご負担ください
- 宿泊施設 ゲストハウス・市内旅館等 (移住体験施設「まんまるハウス」をご利用の場合は無料)
- 食 事 自己負担 (ただし、作業中の昼食は受入先が負担)
- その他

(担当者から一言)

幸福度 NO1 の福井県。その中でも特に自然が豊かで、水も食も美味しく、人もやさしいと評判の大野市。

ワークステイでは、観光から一步踏み込んで、人や仕事に触れ合う大野「まるごと暮らし」を体験していただき、大野を深く知っていただくきっかけや、大野への移住を考えるきっかけになることを願っています。

(お問合せ先)

団体名・担当部署・担当者名 奥越前まんまるサイト 担当 : 日下 (くさか)

TEL 0779-67-1117 E-mail ono.iju@goo.jp

URL : <http://okuetu-manmaru.com/guide/stay/>



若者の地方体験交流 募集概要

おおの
福井県大野市 (人口 : 32,844 人)

体験種目 : 就業体験

WORKSTAY

越前おおので
ワークステイ

まるごと
オオノグラン
してみませんか？

体験プログラムのネライ

- 大野市での起業
- 人や文化・暮らしとのふれあい
- 季節の自然との関わり
- 大野市での農業体験
- 移住に向けてお話し暮らし

参加費 5,500 円 (2泊3日~4日) 以上
* 宿泊・飲食費は別途ご負担ください。

費用に含まれるもの
体験費用・域内移動費・傷害保険

宿泊費 3,000 円 ~ 7,000 円 程度
ゲストハウス・市内旅館・その他要問い合わせ
* まんまるハウス利用の場合は無料

受け入れ先のご案内

農産物の販売など農家さんの支援をしたい



一般財団法人
越前おおの農林楽舎

受入期間

春~秋

業種

集荷・販売

「越前おおの型農業」を確立するため設立。朝採れ野菜や、農業と化学肥料を通常よりも削減したお米の販売を通して、農家の所得やブランド力向上などの事業を行っている。

(体験内容等)

大野市で、カフェやゲストハウスなど、さまざまな仕事を体験できる「越前おおのでワークステイ」。

今回ご紹介する受入先は「一般財団法人 越前おおの農林楽舎」。朝採れ野菜や、農業や化学肥料を削減したお米の販売などを通し、農家のお手伝いをしている法人で、農作物の集荷や販売運営などに取り組みます。

農業に関心のある方にオススメです。

(受入期間) 随時受入 (2泊3日~) ※ただし、春から秋のみ

(最寄りの交通機関・所要時間)

JR 越美北線 越前大野駅

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 一般、大学生及び大学院生
- 応募締切 随時 (下記 URL の申込書に記載の上、電話・メール等による)
- 費用負担 5,500 円 (2泊3日) ~ 現地への交通費、宿泊・飲食費は各自ご負担ください
- 宿泊施設 ゲストハウス・市内旅館等 (移住体験施設「まんまるハウス」をご利用の場合は無料)
- 食 事 自己負担 (ただし、作業中の昼食は受入先が負担)
- その他

(担当者から一言)

幸福度 NO1 の福井県。その中でも特に自然が豊かで、水も食も美味しく、人もやさしいと評判の大野市。

ワークステイでは、観光から一歩踏み込んで、人や仕事に触れ合う大野「まるごと暮らし」を体験していただき、大野を深く知っていただくきっかけや、大野への移住を考えるきっかけになることを願っています。

(お問合せ先)

団体名・担当部署・担当者名 奥越前まんまるサイト 担当 : 日下 (くさか)

TEL 0779-67-1117 E-mail ono.iju@goo.jp

URL : <http://okuetu-manmaru.com/guide/stay/>



若者の地方体験交流 募集概要

おおの
福井県大野市 (人口 : 32,844 人)

体験種目 : 就業体験



受け入れ先のご案内

農家に弟子入りし農業や暮らしに触れたい



農家

受入期間

4月~10月

業種

農作業・加工製造

除草や収穫・室内での加工作業など内容は様々。時期によって作業に変動あり。元気がよく、心身ともに健康な方を募集。

(体験内容等)

大野市で、カフェやゲストハウスなど、さまざまな仕事を体験できる「越前おおのワークステイ」。

今回ご紹介する受入先は「農家さん」。大野の農家さんに弟子入りし、収穫や加工作業、除草など季節に応じた農作業に取り組みます。農作物の栽培や農業経営に関心のある方にオススメです。

(受入期間) 随時受入 (2泊3日~) ※ただし、4月から10月まで

(最寄りの交通機関・所要時間)

JR 越美北線 越前大野駅

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 一般、大学生及び大学院生
- 応募締切 随時 (下記 URL の申込書に記載の上、電話・メール等による)
- 費用負担 5,500円 (2泊3日) ~ 現地への交通費、宿泊・飲食費は各自ご負担ください
- 宿泊施設 ゲストハウス・市内旅館等 (移住体験施設「まんまるハウス」をご利用の場合は無料)
- 食 事 自己負担 (ただし、作業中の昼食は受入先が負担)
- その他 農作業しやすい服装などをしてください

(担当者から一言)

幸福度 NO1 の福井県。その中でも特に自然が豊かで、水も食も美味しく、人もやさしいと評判の大野市。

ワークステイでは、観光から一步踏み込んで、人や仕事に触れ合う大野「まるごと暮らし」を体験していただき、大野を深く知っていただくきっかけや、大野への移住を考えるきっかけになることを願っています。

(お問合せ先)

団体名・担当部署・担当者名 奥越前まんまるサイト 担当 : 日下 (くさか)

TEL 0779-67-1117 E-mail ono.iju@goo.jp

URL : <http://okuetu-manmaru.com/guide/stay/>



若者の地方体験交流 募集概要

おおの
福井県大野市 (人口 : 32,844 人)

体験種目 : 就業体験

WORKSTAY

越前おおの
ワークステイ

まるごと
オオノグランジ
してみませんか？

体験プログラムのネライ

- 大野市での起業
- 人や文化・暮らしとのふれあい
- 季節の自然との関わり
- 大野市での農業体験
- 移住に向けてお話し暮らし

参加費 5,500 円 (2泊3日~4日)より
* 宿泊・飲食費は別途ご負担ください。

費用に含まれるもの
体験費用・城内移動費・傷害保険

宿泊費 3,000 円 ~ 7,000 円 程度
ゲストハウス・市内旅館・その他要問い合わせ
* まんまるハウス利用の場合は無料

受け入れ先のご案内

観光・特産品販売・展示館の運営に興味がある

株式会社 平成大野屋

受入期間
年中

業種
展示・接客

“まちおこし”から誕生した市民参加型の第三セクター。特産品販売や地場産食材レストラン、展示及びイベント施設で、観光客や地域住民へのおもてなしを進めている。

(体験内容等)

大野市で、カフェやゲストハウスなど、さまざまな仕事を体験できる「越前おおのワークステイ」。

今回ご紹介する受入先は「株式会社 平成大野屋」。越前大野城やまちなか散策などで訪れる方の多い場所に位置し、特産品のショップや地場産食材のレストランなどで、展示や接客などに取り組みます。特産品の販売などに関心のある方にオススメです。

(受入期間) 随時受入 (2泊3日~)

(最寄りの交通機関・所要時間)

JR 越美北線 越前大野駅

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 一般、大学生及び大学院生
- 応募締切 随時 (下記 URL の申込書に記載の上、電話・メール等による)
- 費用負担 5,500 円 (2泊3日) ~ 現地への交通費、宿泊・飲食費は各自ご負担ください
- 宿泊施設 ゲストハウス・市内旅館等 (移住体験施設「まんまるハウス」をご利用の場合は無料)
- 食 事 自己負担 (ただし、作業中の昼食は受入先が負担)
- その他

(担当者から一言)

幸福度 NO1 の福井県。その中でも特に自然が豊かで、水も食も美味しく、人もやさしいと評判の大野市。ワークステイでは、観光から一歩踏み込んで、人や仕事に触れ合う大野「まるごと暮らし」を体験していただき、大野を深く知っていただくきっかけや、大野への移住を考えるきっかけになることを願っています。

(お問合せ先)

団体名・担当部署・担当者名 奥越前まんまるサイト 担当 : 日下 (くさか)
TEL 0779-67-1117 E-mail ono.iju@goo.jp
URL : <http://okuetu-manmaru.com/guide/stay/>



若者の地方体験交流 募集概要

さばえし
福井県鯖江市 (人口 : 69,350 人)

体験種目 : 地域づくり活動
暮らし・イベント体験



河和田アートキャンプでは夏休みの約一ヶ月間を使い、鯖江市河和田町に滞在し、共同生活をしながら、地域住民と一緒にアートプロジェクト活動を行います。

2020年で16年目となり、参加した学生は約900名。これまで200プロジェクトが河和田地区を舞台に行われてきました。様々な大学に通う学生が集まり、地域の方と交流しながらプロジェクトを実行して行く中で新たな発見や思考の発掘が生まれます。一緒に河和田アートキャンプを作っていきましょう！

(体験内容等)

- 空き家や耕作放棄地など、地域の環境を使った作品制作・展示
- 越前漆器やメガネなど地場産業を活かした作品制作・展示
- 地元小学校や学童での、授業やワークショップの企画・開催
- 9月中旬に地区の秋祭りにて作品の展示発表予定
- 河和田地区の祭り等のイベント、田植え等、年間を通して河和田へ通い、地域行事に参加しています。

(受入期間) 8月中旬～9月中旬

(最寄りの交通機関・所要時間)

JR 北陸本線 鯖江駅下車

車で20分/つじバスで河和田下車

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 大学生及び大学院生
- 応募締切 随時ご連絡ください。
- 費用負担 15,000円 (夏期キャンペーン期間)
- 宿泊施設 co-minka(河和田町 15-12-1)
- 食 事 参加者で自炊 (食費 : 1日300円×参加日数を回収)
- そ の 他 必要な持ち物等は別途連絡いたします。

(担当者から一言)

さらに詳しい活動内容や、どんなプロジェクトがあるのか、生活の様子を知りたいなど、お気軽にお問い合わせください。詳しく説明いたします。WEBサイトやfacebookも更新しておりますのでご覧ください。

(お問合せ先)

団体名・担当部署・担当者名 河和田アートキャンプ事務局 石井 瑞紀 (いしい みずき)

鯖江市産業環境部にぎわい推進室 刀祢 可成子 (とね かなこ)

TEL 050-1276-1376、0778-53-2230 E-mail SC-Shoko@city.sabae.lg.jp

URL : <http://aai-b.jp/ac/>



若者の地方体験交流 募集概要

さばえし
福井県鯖江市 (人口 : 69,350 人)

体験種目 : 地域づくり活動
農林漁業体験
暮らし・イベント体験



めがねのまちさばえで、あなたのふるさどが見えてくる



(体験内容等)

- 集落ぐるみの鳥獣被害対策活動のお手伝い
(イノシシ用電気柵の点検、点検道の整備、ネットの補修、捕獲体験、捕獲檻の点検、シカの痕跡調査、サルの追跡)
- さばえの伝統食文化体験、農業体験、ものづくり体験
(伝統薬味山うにづくり、そば打ち体験、コシヒカリといちほまれの食べ比べ、伝承料理づくり、山菜とり、ジビエ料理体験)
- 山里の暮らし体験と交流
(カキの収穫と干し柿づくり、かご編み体験、稲刈り体験、牛飼い体験、朴葉飯づくり、地域の皆さんとの交流会)

(受入期間) 1泊2日から2泊3日程度 5月～7月頃、9月～11月頃、3月

(最寄りの交通機関・所要時間)

JR 北陸本線鯖江駅下車 (大阪から特急サンダーバード利用 1 時間 50 分、名古屋から特急しらさぎ利用 2 時間)
車利用の場合 北陸自動車道 鯖江 IC 利用

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 旅行保険に加入したグループ (若者や鳥獣被害対策に関心がある人が望ましい)
- 応募締切 地域の活動のニーズと参加者ニーズのマッチングを行うため、適時ご相談ください。
- 費用負担 有 (体験料など)
- 宿泊施設 農家民宿、ラポーゼかわだなど (宿泊補助制度あり)、研究室単位での活動は地元公民館等利用
- 食 事 自炊 自己負担
- そ の 他 作業着、長靴、帽子、手袋、雨合羽をご用意ください。その他必要なものはご連絡します。

(担当者から一言)

めがねのまちさばえでは、平成 24 年 3 月に人と生きもののふるさとづくりマスタープランを策定し、市民主役で取り組む地域ぐるみの鳥獣害対策を進めています。若者の鳥獣害対策ツーリズムを通して、人と人をつなぎ地域を見つめ直しています。地域の人達だけでは見つからない魅力を発掘しに、あなたにとってのさばえのふるさどを探しにいらしてください。

(お問合せ先)

団体名・担当部署・担当者名 鯖江市鳥獣害のない里づくり推進センター 中田 都 (なかた みやこ)
TEL 0778-51-2110 E-mail SC-Chojugai@city.sabae.lg.
URL : <https://www.facebook.com/さばえのけもの-2230983847125215/>
<https://www.instagram.com/sabaenokemono/>



若者の地方体験交流 募集概要

福井県あわら市 (人口 : 27,963 人)

体験種目 : 地域づくり活動



(体験内容等)

テーマ【休校舎を活用した地域づくり】

少子高齢化により休校となった小学校のある2つの地域(吉崎地区・新郷地区)に対して、地域活性化拠点としての休校舎の活用策研究・提案を行う。

- 地域行事・まちづくり団体の活動への参加・協力による地域交流(例 : まち歩きイベント、夏祭り、マルシェ)
- 廃校を活用したワークショップの企画・開催(マルシェ・カフェ・音楽イベント・展示会等…)
- ホームページや SNS による情報発信 ○ その他休校舎利活用策の提案

(受入期間) 随時受入検討可能(期間応相談)

(最寄りの交通機関・所要時間)

市役所までの経路 : JR 北陸本線「芦原温泉駅」下車 徒歩 10 分

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 大学生・大学院生・社会人 ○ 応募締切 体験希望日の 14 日前まで
- 費用負担 参加費用無料※現地までの交通費・宿泊費・食事代は自己負担
- 宿泊施設
 - ・芦原青年の家(3人以上のグループ) : 1泊 550円(26歳未満)
 - ・温泉旅館・民宿 : 費用は各施設による
 - ・対象地域でのホームステイ・空き家宿泊 : 費用は要相談
- 食 事
 - ・芦原青年の家 : 朝・昼・夜食堂食利用可能(有料)
 - ・温泉旅館・民宿 : 各施設による
 - ・対象地域でのホームステイ・空き家宿泊 : 自炊・外食・ホームステイ先での食事提供(要相談)
- そ の 他 作業ができる服装を用意してください。その他必要な持ち物は別途ご連絡します。

(担当者から一言)

小学校は住民にとって身近な場所で、愛され親しまれてきた地域のシンボルであり、休校となっても地域での持続的な活用が望めます。皆さんの若く新しい視点で、休校舎の新しい活用策や地域課題解決のためのアイデアを提案してください！私たちと一緒に地域を元気にしましょう！

(お問合せ先)

団体名・担当部署・担当者名 あわら市役所 総務部政策課 中内 奏太
 TEL 0776-73-8005 E-mail seisaku@city.awara.lg.jp

若者の地方体験交流 募集概要

福井県あわら市 (人口 : 27,963 人)

体験種目 : 地域づくり活動
農林漁業体験



テーマ【農泊の推進による持続可能な地域づくり】

波松地区。人口約 620 名、世帯数が約 200 世帯の集落で、日本海に面し、果樹園、砂浜、海岸が広がる自然豊かな地域。少子高齢化が問題となり、休校となった「波松小学校」を地域や関係団体が協力し活用した交流拠点「なみまち CAFE」を中心に、農村滞在型体験コンテンツを提供し、交流人口の拡大による地域活性化を目指している。

(体験内容等)

○地域資源を活用した食事や農泊アクティビティ(農業体験・漁業体験・海釣り・陶芸体験・塩づくり、ビーチクラフト等)の体験 ⇒フィードバック、新たなメニュー・アクティビティの掘起し・提案

○地域行事への参加・協力による地域交流 ○ホームページや SNS による情報発信 ○その他休校舎利活用策の提案

(受入期間) 随時受入検討可能(期間応相談)

(最寄りの交通機関・所要時間) 市役所までの経路 : JR 北陸本線「芦原温泉駅」下車 徒歩 10 分

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 大学生・大学院生・社会人 ○ 応募締切 体験希望日の 14 日前まで
- 費用負担 参加費用無料※現地までの交通費・宿泊費・食事代は自己負担
- 宿泊施設
 - ・芦原青年の家(3 人以上のグループ) : 1 泊 550 円(26 歳未満)
 - ・温泉旅館・民宿 : 費用は各施設による
 - ・対象地域でのホームステイ・空き家・休校舎宿泊 : 費用は要相談
- 食 事
 - ・芦原青年の家 : 朝・昼・夜食堂食利用可能(有料)
 - ・温泉旅館・民宿 : 各施設による
 - ・対象地域でのホームステイ・空き家宿泊 : 自炊・外食・ホームステイ先での食事提供(要相談)
- そ の 他 作業ができる服装を用意してください。その他必要な持ち物は別途ご連絡します。

(担当者から一言)

小学校は住民にとって身近な場所で、愛され親しまれてきた地域のシンボルであり、休校となっても地域での持続的な活用が望まれます。皆さんの若く新しい視点で、休校舎の新しい活用策や地域課題解決のためのアイデアを提案してください！私たちと一緒に地域を元気にしましょう！

(お問合せ先) 団体名・担当部署・担当者名 あわら市役所 総務部政策課 中内 奏太

TEL 0776-73-8005 E-mail seisaku@city.awara.lg.jp

なみまち CAFE : <https://www.facebook.com/namimachicafe/>

なみまち STAY(農泊事業) : https://www.facebook.com/naimatsustay/?modal=admin_todo_tour



若者の地方体験交流 募集概要

福井県おおい町（人口：8,209人）

体験種目：農林漁業体験



（体験内容等）

「おおい町一次産業体験事業」により、町外に在住する方々が、町において一次産業の体験を望む際、町内の農林漁家の方々（登録制）が受け皿となり、体験の機会を提供する。町は、体験申込の窓口となって、参加希望者から希望する体験の内容等を聞き取り、申込受付～受入先のマッチングを行う。

- 実施時期 通年
- 実施内容 ハウス野菜栽培・収穫・販売、露地野菜等栽培・収穫・販売、水稻、観光農園運営、林業、漁業体験等
- 受入人数 1～20名（受入先により異なる。）

（受入期間）

（最寄りの交通機関・所要時間）

J R小浜線 若狭本郷駅下車 おおい町役場まで徒歩5分
※（名古屋方面）：～新幹線米原駅～（特急）～敦賀駅～（普通列車）～若狭本郷駅
（大阪方面）：～東舞鶴駅～若狭本郷駅
高速バス：大阪－小浜（近鉄バス（若狭本郷駅で途中下車））
京都－東舞鶴（東舞鶴駅～若狭本郷駅はJ R利用）

（応募要件・注意事項）

- 参加要件 町外に在住する18歳以上の方
- 応募締切 随時募集
- 費用負担 現地までの交通費：一部実費補助
食事代、宿泊費：自費「一次産業活動拠点施設」（300円/日）の利用可能
- 宿泊施設 町内宿泊施設
- 食事 各自対応
- その他 申込受付後、受入先との調整を行います。

（担当者から一言）

本事業は、町一次産業従事体験の機会を提供することにより、将来の一次産業の担い手確保、交流人口の拡大を図ることを目的としています。参加いただくにあたっては、参加者の皆様に安心してご参加いただき、体験終了後は、満足してお帰りいただけるよう努めます。

（お問合せ先）

団体名・担当部署・担当者名 おおい町 農林水産振興課 時田 晴和 鳴戸 卓雄
TEL：0770-77-4055（直通） E-mail：nousui@town.ohi.lg.jp
URL：<http://www.town.ohi.fukui.jp/>



若者の地方体験交流 募集概要

うるぎむら
長野県売木村(人口：550人)

体験種目：地域づくり活動
農林漁業体験



おいでなんしょ！

長野県売木村へ。皆さんのアイデアと力を小さな村で発揮してみませんか。



(体験内容等)

- ❖ 売木村を学ぶ (行政、集落、移住・起業者、地域づくり活動等の体験的な学びを予定)。
- ❖ 村内事業所での、インターン(うるぎ自然休養村(観光)、農業生産法人ネットワークうるぎ、道の駅・南信州うるぎ)。
- ❖ 地域催事(イベント、祭り)への参加・協力。
- ❖ 最終日に村民へのインターンシップ報告あり。

(受入期間) 7日～14日 8月3日から9月4日

(最寄りの交通機関・所要時間)

JR 飯田線 温田駅下車 南部公共バス 温田駅前発 売木こまどりの湯行 売木村役場前下車
(バス乗車時間 50分)

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 大学生及び大学院生
- 応募締切 令和2年6月30日
- 費用負担 無料 ただし現地までの交通費は自己負担
- 宿泊施設 公営施設(簡易宿泊施設)費用負担なし
- 食 事 一部自己負担あり
- その他 作業、活動ができる服装を用意してください。その他必要な物については別途お伝えします。

(担当者から一言)

売木村は、愛知と長野の県を跨ぐ地域にあり、1000m級の峠に囲まれた盆地の村です。村の人口は550人、このうちの3分の1近くの方々が移住されています。村づくりとしては、農と食と観光の村づくり、走る村プロジェクト、子どもたちの山村留学、村での起業等を掲げています。小さな自治体の地域づくりと向き合ってみませんか。 **売木村へおいでなんしょ！！**

(お問合せ先)

団体名・担当部署・担当者名 長野県売木村 村づくり総合推進室 むらまつますたか 村松益隆
TEL 0260-28-2311 E-mail kankou@uruqi.info
URL : <http://www.urugi.jp/>

